

高岡の「気まぐれ写真」展

令和3年3月25日 記:高岡一人

最近、ホームページの更新が滞っていて題材を探していましたが、皆さんから写真をアップしたらという提案をいただきました。皆さんから自慢の写真を募集して順次掲載してゆこうと思いますので、皆さんどんどん応募してください!!! うまい下手は関係なしです。今回は皮切りに私の最近の写真から案内をさせていただこうと思います。既に LINE 等で公開済みのもありますが悪しからず…。

今回、テーマは「花鳥風月」です。



1. 花／花鳥風月

題：パステルカラーのハナミズキ



注)絞りをハイキーに設定することで淡く優しい雰囲気が出せたお気に入りの一枚です。

題：サツキボール



注)レンズの前に穴明きのカバーを付けて撮った。うけ狙いの遊びです。穂に見えませんか？

2. 鳥／花鳥風月

題: 鳥の密



題: 鳥のソーシャルディスタンス



3. 風／花鳥風月

題：流星一閃



題：一望千里



注)風を写せなかったなので2枚の写真から「風」を感じてください

4. 月／花鳥風月

題：餅はつけたか／十六夜の月



題：ただ今の時刻午後 4 時



<編集後記>

今回少し前の写真を振り返ってみて感じたことの一つに写真って「撮った時に満足いくもの」と、「ある程度時間をおいて見て満足できるもの」とがあることです。

もちろん、その逆もあります。

そういうわけで古い写真はもう一度振り返って見るべきだと思います。

写真はともすると撮っては見たものの再度見ることがめったにないという悲しい運命のもとに生まれてきます。皆さん自分の撮った写真を何年か後にもう一度見直してくださいね。